

第2章 取引(売買)する

取引の流れ

FX取引は、2つの通貨の為替差で損益が発生する金融商品です。

新規注文で保有した通貨(ポジション)を決済(反対売買)することで、はじめて損益が発生します。

具体的には、「買い」のポジションには「売り」、「売り」のポジションには「買い」の取引を行います。

為替動向の予想 → 第3章 P.25



新規注文 → P.14



注文成立(約定)



決済注文 → P.19



注文成立(約定)



損益の発生

損益のしくみ

FXは「買い」と「売り」のどちらからでも取引を開始できます。

●「買い」から取引を開始する場合の例

例えば、「100円＝1ドル」の時に、0.1ロット分(10,000通貨単位)のドルを新規注文で買った場合は、 $100円 \times 0.1ロット(10,000) = 100万円$ となり、

「100万円で1万ドルを買ったこと」になります。

その後、「102円＝1ドル」の時に、保有している1万ドル(0.1ロット)を決済注文で売れば、 $102円 \times 0.1ロット(10,000) = 102万円$ となり、

2万円の利益を得ることができます。

このように「買い」から取引を開始した場合は、「買ったレートよりも高いレートで売る」ことで、利益を得ることができます。

●「売り」から取引を開始する場合の例

「買い」とは逆に、「売ったレートよりも安いレートで買う(買い戻す)」ことで、利益を得ることができます。下降トレンドにある通貨ペアなどで有効な取引方法です。

しかし、いずれの場合でも思惑と反対方向に動いた場合、投資した金額以上の大きな損失が出る可能性があります。

スワップポイントとは

スワップポイントは、取引通貨間の金利差を意味するものです。原則として金利の高い通貨を買い、金利の低い通貨を売った場合は受け取りになり、反対に金利の高い通貨を売り、金利の低い通貨を買っている場合は支払いになります。

例えば、NZD/JPYでNZドルを買いポジションとして持ち続けた場合、日本円の低金利(0.1%)を支払ってNZドルの高金利(2.50%)を受け取ることと同義となります。

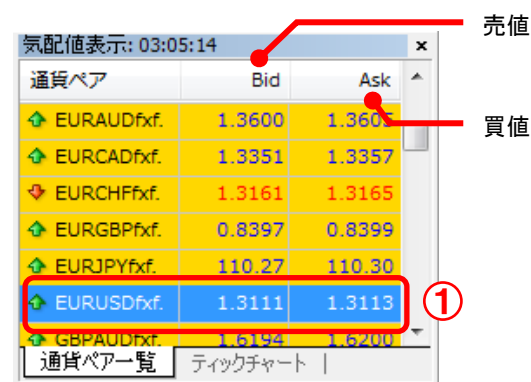
金利差の2.40%分相当のスワップポイントが、ポジションを維持している間に貯まります。

一方、NZD/JPYでNZドルを売りポジションとして持ち続けた場合、金利差分のスワップポイントを支払うことになります。

新規注文する

MetaTrader 4では、チャートでの分析に基づいて注文することも、[気配値表示]に表示されるリアルタイムのレートを見て注文することもできます。

気配値表示から注文する



売値

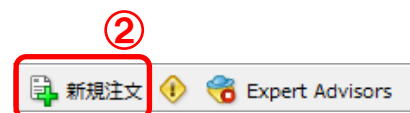
買値

① [気配値表示]の[通貨ペア一覧]で通貨ペアを選び、ダブルクリック

[注文の発注]画面が表示されます。(下の画面と同じ)

☐ 以後の操作について
→右欄へ続く

チャートから注文する



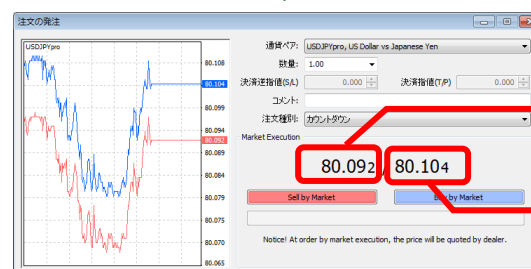
① チャートをクリック

☐ チャートについて
→第3章 P.25

② ツールバーの[新規注文]をクリック

[注文の発注]画面が表示されます。

☐ 以後の操作について
→右欄へ続く



売値

買値

カウントダウン注文する

リアルタイムで表示されているレートから、その場のタイミングで売買できる注文方法を「カウントダウン注文」といいます。カウントダウン注文は、約定力を優先した注文方法です。レートが動き始めた時などに有効です。

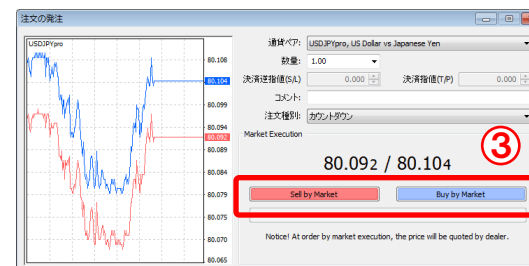


① [注文の発注] 画面を表示

☐ 操作について
→左欄

② 赤枠内を必ず設定

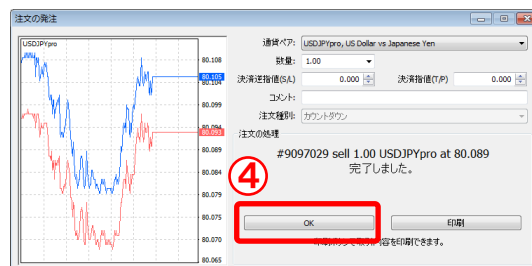
項目名	意味
通貨ペア	売買する通貨ペアを確認します。
数量	売買する通貨ペアの数量を、ロット単位で指定します。 ☐ 1,000通貨単位=0.01ロット ☐ 10,000通貨単位=0.10ロット ☐ 100,000通貨単位=1.00ロット
コメント	取引理由などを記録したいときに入力できます。
注文種別	[カウントダウン]から変更しません。



③ [Sell by Market] または [Buy by Market] をクリック

注文が発注され、「完了しました。」と表示されます。

新規注文する



④ [OK] をクリック

⑤ [ターミナル] の [取引] タブで注文の成立を確認

注文番号	時間	取引種別	数量	通貨ペア	Price	S/L	決済逆指値	T/P	決済指値	Price	手数料	スワップ	損益
43948775	2010.12.02 02:33	sell	1.00	EURUSD	1.3117	0.0000	0.0000	0.0000	1.3111	1.3111	0	0	5.048
残高: 486.541 有効証拠金: 491.589 必要証拠金: 220.650 未決済注文: 270.939 証拠金維持率: 222.79%													

項目名	意味
注文番号	各注文に自動的に割り当てられた番号です。
取引種別	☐ 「sell」は、売りポジション。 ☐ 「buy」は、買いポジション。
スワップ	通貨間の金利差から生じる損益です。→P.13
損益	現在の相場 (Price) で決済した場合の損益です。

☐ その他の項目について→P.23

スリッページの可能性についてのご注意

当システムでは約定成立を優先とするため、注文を出した時から取引成立までのあいだにレートが変化し、当初提示されたレートと異なるレートで約定される可能性があります (スリッページ)。ご希望のレートで取引成立をしたい場合は、次の「指値注文」をご利用ください。

なお「逆指値注文」をご利用になる場合も、スリッページが起こる可能性があります。ご注意ください。

指値または逆指値で注文する [Limit / Stop]

価格を指定する注文方法を「指値注文」および「逆指値注文」といいます。相場が指定した価格になったときに約定します。

●指値注文 (Limit)

現状より安いレートになったら買う「指値買い (Buy Limit)」と、高いレートになったら売る「指値売り (Sell Limit)」があります。

相場の上下変動に備えるときは、指値買い (Buy Limit) を選択します。例えば、現在の為替レートが1ドル=100円の場合、1ドル=99円まで下がったら買うように指定します。その後、相場が以前のレートに戻るならば、高く売ることができます。

●逆指値注文 (Stop)

現状より高いレートになったら買う「逆指値買い (Buy Stop)」と、低いレートになったら売る「逆指値売り (Sell Stop)」があります。

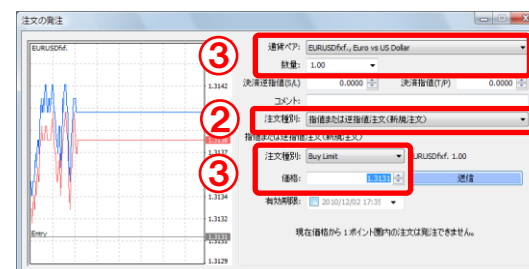
上昇トレンドに備えるときは、逆指値買い (Buy Stop) を選択します。例えば、現在の為替レートが1ドル=100円の場合、1ドル=101円まで上がったら買うように指定します。上昇トレンドがさらに続くならば、高く売ることができます。

① [注文の発注] 画面を表示

☐ 操作について
→P.14

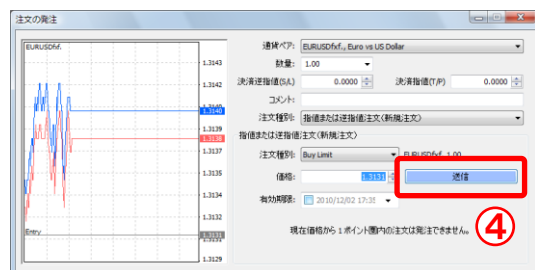
② [指値または逆指値注文 (新規注文)] を選択

③ 赤枠内を必ず設定

☐ 各項目について
→次ページ


新規注文する

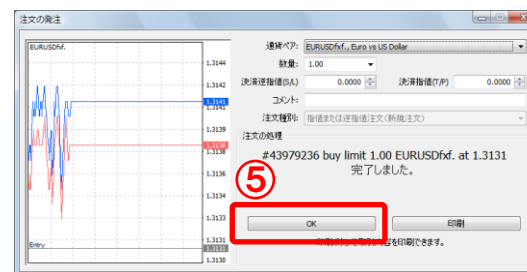
項目名	意味
通貨ペア	売買する通貨ペアを確認します。
数量	売買する通貨ペアの数量を、ロット単位で指定します。 ☐ 1,000通貨単位=0.01ロット ☐ 10,000通貨単位=0.10ロット ☐ 100,000通貨単位=1.00ロット
コメント	取引理由などを記録したいときに入力できます。
注文種別	次の4つから選択します。 ☐ 「Buy Limit」は、指値買い。 ☐ 「Sell Limit」は、指値売り。 ☐ 「Buy Stop」は、逆指値買い。 ☐ 「Sell Stop」は、逆指値売り。
価格	売買価格を指定します。
有効期限	注文に有効期限を設けたい場合に、チェックを入れ、有効期限を指定します。



④ [送信] をクリック

注文が発注され、「完了しました。」と表示されます。

- ☐ 注文に不備があった場合は、「無効なS/LまたはT/P」と表示されます。訂正し、再度注文してください。



⑤ [OK] をクリック

⑥ [ターミナル] の [取引] タブで注文の成立を確認

約定前の注文は、「残高」行の下に表示されます。指定した価格が強調表示されます。

注文番号	時間	取引種別	数量	通貨ペア	Price	S/L:決済指値	T/P:決済指値	Price	手数料	スワップ	損益
43979236	2010/12/02 08:32	buy limit	1.00	eurusd	1.3131		0.0000	1.3141			0

項目名	意味
注文番号	各注文に自動的に割り当てられた番号です。
取引種別	左の表をご覧ください。

- ☐ その他の項目について→P.23

注文が約定したら

[ターミナル]の[取引]タブが、カウントダウン注文と同じ表示に変化します。
→P.15

注文を取り消すとき

注文が約定する前は、注文を取り消せます。
→P.21

新規注文する

新規注文と同時に決済注文を設定する [イフダン注文]

新規注文する際に、相場が指定した価格になったときに決済注文するよう設定できます。指値や逆指値で注文する場合に設定できます。カウントダウン注文ではご使用できません。

●イフダン(If Done)注文

新規指値注文と同時に、決済注文の指値を設定する注文方法です。

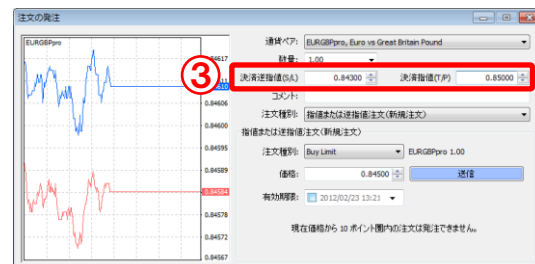
例えば、現在の為替レートが1ドル＝100円の場合に、「1ドル＝98円で買った後、1ドル＝103円で売る」といった注文ができます。

●イフダンOCO(One Cancel the Other order)注文

新規指値注文と同時に、指値と逆指値の決済注文をそれぞれ設定する注文方法です。（決済注文は、いずれか一方が実行されます。）

例えば、現在の為替レートが1ドル＝100円の場合に、「1ドル＝98円で買った後、1ドル＝103円で売る、または1ドル＝97円で売る」といった注文ができます。

☐ OCOについて→P.20



① [注文の発注] 画面を表示

② 注文を設定

☐ 指値または逆指値の注文について
→P.15

③ 決済注文を設定

項目名	意味
決済逆指値 (S/L)	損失を限定するための損切り価格を設定できます。 未設定のときは「0.00」。
決済指値 (T/P)	利益確定の利食い価格を設定できます。 未設定のときは「0.00」。

④ 注文する

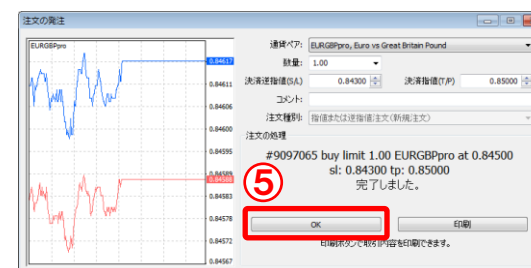
☐ 指値または逆指値の注文について
→P.15

⑤ [OK] をクリック

⑥ [ターミナル] の [取引] タブで注文の成立を確認

入力した決済指値または決済逆指値が、強調表示されます。

決済注文が約定すると、[取引] タブから消えます。



注文番号	時間	取引種別	数量	通貨ペア	Price	S/L: 決済逆指値	T/P: 決済指値	Price	手数料	スワップ	損益
9097059	2012.02.23 13:19	sell	1.00	usdgbpp	0.84300	0.000	0.000	0.84300	0	0	-2.200
9097065	2012.02.23 13:24	buy limit	1.00	eurgbpp	0.84500	0.84300	0.85000	0.84616			

項目名	意味
S/L(決済逆指値)	損切り価格。相場が設定した価格になったとき、損失を限定するための決済注文が行われます。
T/P(決済指値)	利食い価格。相場が設定した価格になったとき、利益確定の決済注文が行われます。

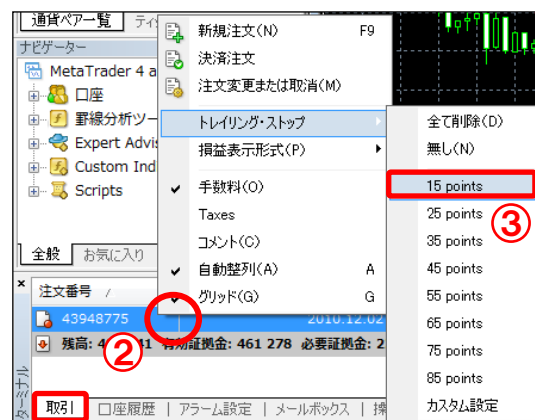
☐ その他の項目について→P.23

新規注文する

決済逆指値を相場に連動させる [トレイリング・ストップ]

決済注文の逆指値が、相場の動きに合わせて連動するように設定できます。

例えば、1ドル＝100円の時に買ったポジションに「15 point」のトレイリング・ストップ注文を設定した場合、1ドル＝103円になれば逆指値も連動して「1ドル＝102円85銭の売り注文」が設定されます。その後、1ドル＝102円85銭になれば約定されます。



① 注文する

② [ターミナル] の [取引] タブで、ポジション(または約定前の注文)を右クリック
ポップアップメニューが表示されます。

③ [トレイリング・ストップ] サブメニューでトレイルポイントをクリック

☐ 任意のトレイルポイントを設定したいときは、[カスタム設定]を選びます。

決済逆指値をあらかじめ設定していたとき

注文の[S/L(決済逆指値)]欄に決済逆指値が設定してあっても、トレイリング・ストップを設定すると、トレイリング・ストップが優先されます。

トレイリング・ストップの設定を解除すると、[S/L(決済逆指値)]欄の損切り価格が再び有効になります。

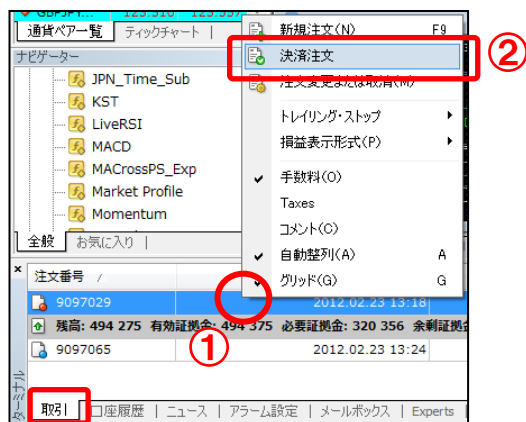
トレイリング・ストップを解除するとき

手順③の[トレイリング・ストップ]サブメニューで[無し]をクリックします。

決済注文する

カウントダウンで決済注文する

保有しているポジションに対し、現在の相場で決済注文し、損益を確定させます。

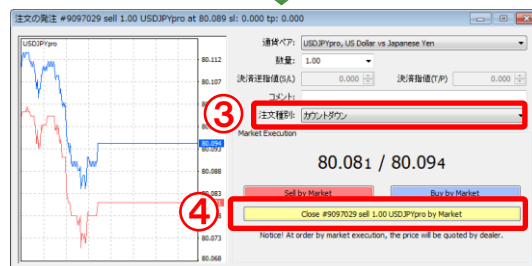


① [ターミナル] の [取引] タブでポジションを右クリック

ポップアップメニューが表示されます。

② [決済注文] をクリック

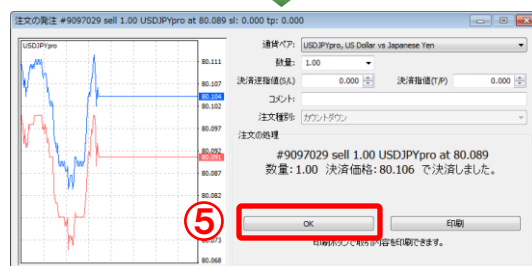
[注文の発注]画面が表示されます。



③ [注文種別] が [カウントダウン] であることを確認

④ [Close] をクリック

決済注文が発注され、[取引]タブからポジションが消え、「決済しました。」と表示されます。



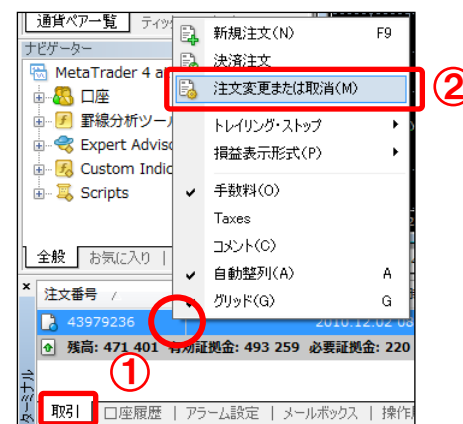
⑤ [OK] をクリック

ポジションを部分的に決済するとき(カウントダウン注文のみ)

手順④の画面で、[数量]の数値を減らします。

指値または逆指値で決済注文する

保有しているポジションに対し、相場が指定した価格になったときに決済するよう注文します。



① [ターミナル] の [取引] タブでポジションを右クリック

② [注文変更または取消] をクリック

[注文の発注]画面が表示されます。

③ [注文種別] が [注文の変更または取消] であることを確認

④ [決済指値] または [決済逆指値] を入力

☐ [下段にコピー]の金額ボタンをクリックすると、簡単に入力できます。

☐ 各項目について
→ 次ページ



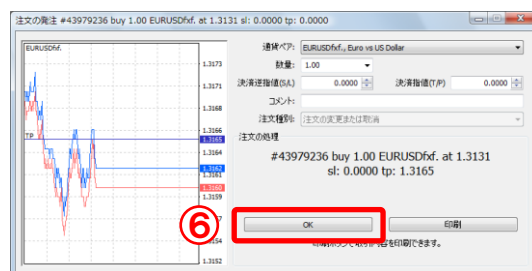
決済注文する

項目名	意味
決済逆指値 (S/L)	損失を限定するための損切り価格を入力できます。 未設定のときは「0.0000」。
決済指値 (T/P)	利益確定の利食い価格を入力できます。 未設定のときは「0.0000」。



⑤ [建玉…] をクリック

決済注文が発注され、結果の画面が表示されます。



⑥ [OK] をクリック

⑦ [ターミナル] の [取引] タブで注文の成立を確認

入力した決済指値または決済逆指値が、強調表示されます。

約定すると、[取引]タブから消えます。

注文番号	時間	取引種別	数量	通貨ペア	Price	S/L: 決済逆指値	T/P: 決済指値	手数料	スワップ	損益
43979236	2010.12.02 08:37	buy	1.00	eurusd	1.3131	0.0000	1.3165	0	0	25.215
損益: 471.401 有効証拠金: 496.616 必要証拠金: 220.900 未決済損益: 275.716 証拠金維持率: 224.81%										

決済注文を取り消すとき

注文が約定する前は、注文を取り消せます。

→ P.21

利益確定と損切りの注文を同時に行うとき

手順④で、[決済指値]と[決済逆指値]を共に入力します。これをOCO (One Cancel the Other order) 注文と呼びます。

例えば、1ドル＝100円で買ったポジションを所有しているときに、次の注文を出すことができます。

- ・利益を確定するため、指値売りの注文を102円に設定する。
- ・損失を限定するため、逆指値売りの注文を98円に設定する。

決済逆指値を相場に連動させる [トレイリング・ストップ]

決済注文の逆指値が、相場の動きに合わせて連動するよう設定できます。

→ P.18

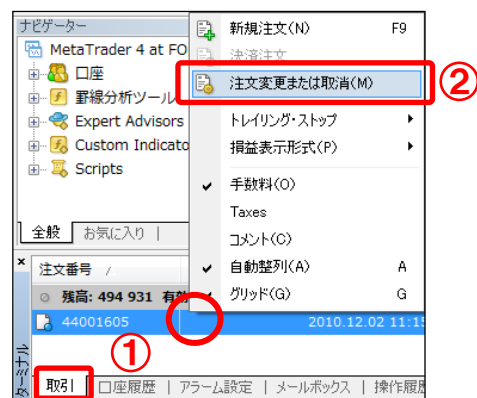
注文を変更または取り消す

新規注文を変更または取り消す

指値または逆指値で新規注文した場合、約定するまでは、注文を変更したり取り消したりできます。

- 本操作で変更または取り消せるのは、[ターミナル]の[取引]タブで「残高」の行よりも下にある行のみです。

ここでは、取り消し操作を例に説明します。

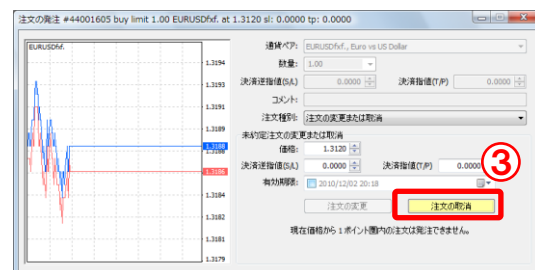


① [ターミナル]の[取引]タブで注文を右クリック

ポップアップメニューが表示されます。

② [注文変更または取消]をクリック

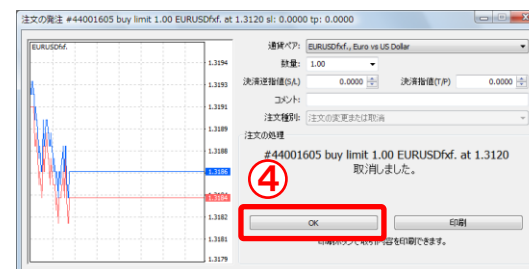
[注文の発注]画面が表示されます。



③ [注文の取消]をクリック

「取消しました。」と表示されます。

- 注文を変更するときは、価格などの数値を変更し、[注文の変更]をクリックします。



④ [OK]をクリック

⑤ [ターミナル]の[取引]タブで注文が消えたことを確認

- 注文を変更したときは、変更されたことを確認します。

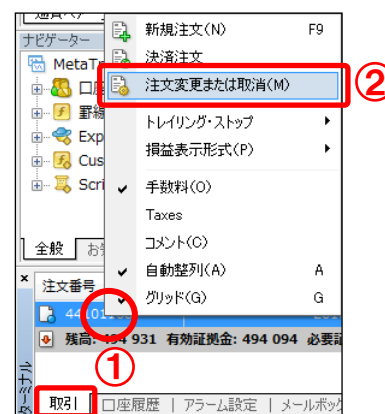
決済指値や決済逆指値を変更または取り消す

約定する前の決済注文を、次の操作で変更したり取り消したりできます。

さらに、新規注文と同時に設定した決済指値と決済逆指値を、同じ操作で変更したり取り消したりできます。

- 本操作で変更または取り消せるのは、[ターミナル]の[取引]タブで[S/L(決済逆指値)]欄または[T/P(決済指値)]欄に「0.0000」以外の数値がある行のみです。

ここでは、変更操作を例に説明します。



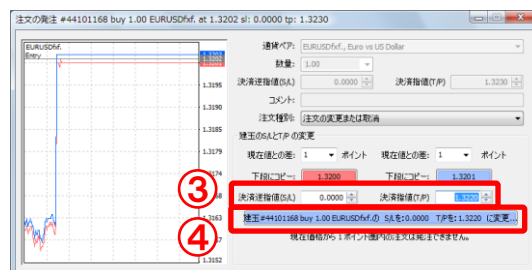
① [ターミナル]の[取引]タブでポジションを右クリック

ポップアップメニューが表示されます。

② [注文変更または取消]をクリック

[注文の発注]画面が表示されます。

注文を変更または取り消す

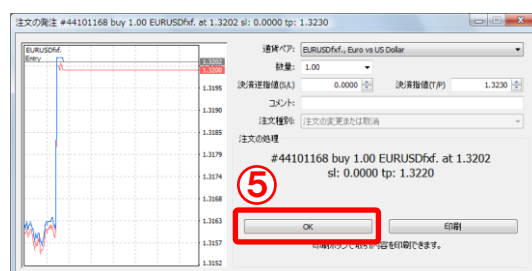


③ [決済逆指値] や [決済指値] の数値を変更

- ☐ 取り消すときは、それぞれに「0」を入力します。

④ [建玉...] をクリック

注文が変更され、結果の画面が表示されます。



⑤ [OK] をクリック

⑥ [ターミナル] の [取引] タブで変更を確認

- ☐ 取り消したときは、[S/L(決済逆指値)]欄と[T/P(決済指値)]欄の数値が「0.0000」になっていることを確認します。

注文/ポジション/履歴などを確認する

[ターミナル]では、取引の状況と履歴を確認できます。さらに、相場の動向を自動的にメールするよう設定したり、FOREX.comからのお知らせを読んだりできます。

注文/ポジション/口座情報を確認する [取引]

[ターミナル]の[取引]タブでは、次の3つを確認できます。

- ・ 注文（注文中の新規注文）
- ・ ポジション（約定された新規注文、決済注文）
- ・ 口座情報（残高、保証金）

注文番号	時間	取引種別	数量	通貨ペア	Price	S/L 決済指値	T/P 決済指値	手数料	スワップ	損益
44101168	2010.12.03 03:33	buy	1.00	eurusdxf	1.320	0.0000	1.3200	0	0	-1.673
残高: 494.931 有効証拠金: 493.258 必要証拠金: 221.040 余剰証拠金: 272.218 証拠金維持率: 223.15%										
44106272	2010.12.03 05:00	buy limit	1.00	eurusdxf	1.3192	0.0000	0.0000	1.3202		

ポジション（残高より上の行）

口座情報（「残高:」で始まる行）

注文（残高より下の行）

項目名	意味
注文番号	各注文に自動的に割り当てられた番号です。
時間	約定した日時、または注文した日時です。
取引種別	☐ 「sell」は、売りポジション。 ☐ 「buy」は、買いポジション。 ☐ 「Buy Limit」は、指値買い注文。 ☐ 「Sell Limit」は、指値売り注文。 ☐ 「Buy Stop」は、逆指値買い注文。 ☐ 「Sell Stop」は、逆指値売り注文。
数量	注文または保有したロット数です。
通貨ペア	注文または保有した通貨ペアの名称です。
Price	約定した価格です。

項目名	意味
S/L(決済逆指値)	損切り価格。相場が設定した価格になったとき、損失を限定するための決済注文が行われます。
T/P(決済指値)	利食い価格。相場が設定した価格になったとき、利益確定の決済注文が行われます。
Price	現在の価格です。 ☐ 売り注文では、現在の買値。 ☐ 買い注文では、現在の売値。
手数料	FOREX.comでは、常に「0円」です。
スワップ	通貨間の金利差から生じる損益です。
損益	現在の相場(Price)で決済した場合の損益です。
残高	現在、お客様よりお預かりしている金額です。 計算式＝預け入れ金額±実現損益
有効証拠金	残高に所有するポジションのリアルタイムの損益を加減した金額。 計算式＝残高±値洗い損益
必要証拠金	ポジションを維持するのに必要な証拠金額です。
余剰証拠金	所有ポジションの維持もしくは新規取引に使用できる金額です。 計算式＝有効証拠金－必要証拠金
証拠金維持率	必要証拠金に対する有効証拠金の割合をパーセント表示した数値。 計算式＝有効証拠金÷必要証拠金×100

ポジションの決済や注文の変更/取消を行うとき

それぞれのポジションまたは注文を右クリックします。

➔ P.19, 21

注文/ポジション/履歴などを確認する

取引結果を確認する [口座履歴]

[ターミナル]の[口座履歴]タブでは、決済した取引を確認できます。

注文番号 /	時間	取引種別	数量	通貨ペア	Price	S/L:決済逆...	T/P:決済指値	時間	Price	スワップ	損益
43997151	2010.12.02 10:44	sell	1.00	eurusdxf	1.3195	1.3201	1.3187	2010.12.02 10:46	1.3201	0	-5.050
44001605	2010.12.02 11:15	buy limit	1.00	eurusdxf	1.3120	0.0000	0.0000	2010.12.02 11:16	1.3186		
損益計: -5.069 クレジット計: 0 入金計: 0 出金計: 0											-5.069

項目名	意味
注文番号	各注文に自動的に割り当てられた番号です。
時間	約定した日時、または注文した日時です。
取引種別	☐ 「balance」は、口座の残高。 ☐ 「sell」は、売りポジション。 ☐ 「buy」は、買いポジション。 ☐ 「Buy Limit」は、指値買い注文。 ☐ 「Sell Limit」は、指値売り注文。 ☐ 「Buy Stop」は、逆指値買い注文。 ☐ 「Sell Stop」は、逆指値売り注文。
数量	注文または保有したロット数です。
通貨ペア	注文または保有した通貨ペアの名称です。
Price	約定した価格です。
S/L(決済逆指値)	損切り価格です。
T/P(決済指値)	利食い価格です。
時間	決済された日時です。
Price	決済された価格です。
スワップ	金利差調整分。取引通貨間の金利差から生じる損益です。
損益	確定した損益です。

口座履歴の表示期間を変更するとき

[口座履歴]タブのなかを右クリックし、表示期間(全履歴／3ヶ月／1ヶ月／期間のカスタム設定)をクリックします。

口座履歴の内容をほかのソフトで使うとき

[口座履歴]タブのなかを右クリックし、[レポートの保存]または[Save as Detailed Report (詳細レポートの保存)]をクリックします。保存形式はHTML形式です。

その他の情報を見る [アラーム設定/メールボックス/操作履歴]

●相場の動向を自動的に知らせる

[ターミナル]の[アラーム設定]タブでは、指定した通貨ペアの相場が設定した状態になったときに音やメールで通知するよう設定できます。

●FOREX.comからのお知らせを読む

[ターミナル]の[メールボックス]タブでは、FOREX.comからのお知らせを読むことができます。初期状態では、デモ口座のログインIDとパスワードを知らせるメッセージがあります。

●操作履歴を確認する

[ターミナル]の[操作履歴]タブでは、MetaTrader 4で行った操作を詳細に確認できます。